

# 菩提山城跡ハイキングコース



## 菩提山城跡

1559年、標高402mに築かれた菩提山城の跡。土塁や堀で区画された曲輪の跡が残り、当時の復所や台所などの配置を見ることが出来ます。



## 明神湖

不破北部ダムの建設でできた湖。西には岩手峠、南東には谷あいにある岩手の民家の景色が眺められます。



## 禅幢寺

1579年、36歳の若さで亡くなった半兵衛を弔うため、子の重門がここに墓を移しました。その後、竹中氏とその家臣の菩提寺となっています。敷地内には、半兵衛の墓と、父・重元の墓もすぐ近くにあります。



竹中半兵衛の墓

## 菩提寺

真言宗の布教のために、この地を訪れた空海が、天長元年(824)に豪族伊福氏の頼みにより開基となりました。伊福氏の氏寺として建てられたものでしたが、朝廷への功績が認められて定額寺となりました。

## 芭蕉の句碑

白山神社の鳥居の手前がある松尾芭蕉の句碑。大凶作によって、人々がイモを掘った様子を詠んでいます。



「此の山の悲しき告げよころほし」

## 竹中氏陣屋跡

一族が菩提山山頂にあった城から、拠点に移した陣屋跡(入場無料)。大きな城の跡、白壁の正門、石垣が残るほか、半兵衛の銅像もあります。



# 菩提山城跡登山口詳細

